

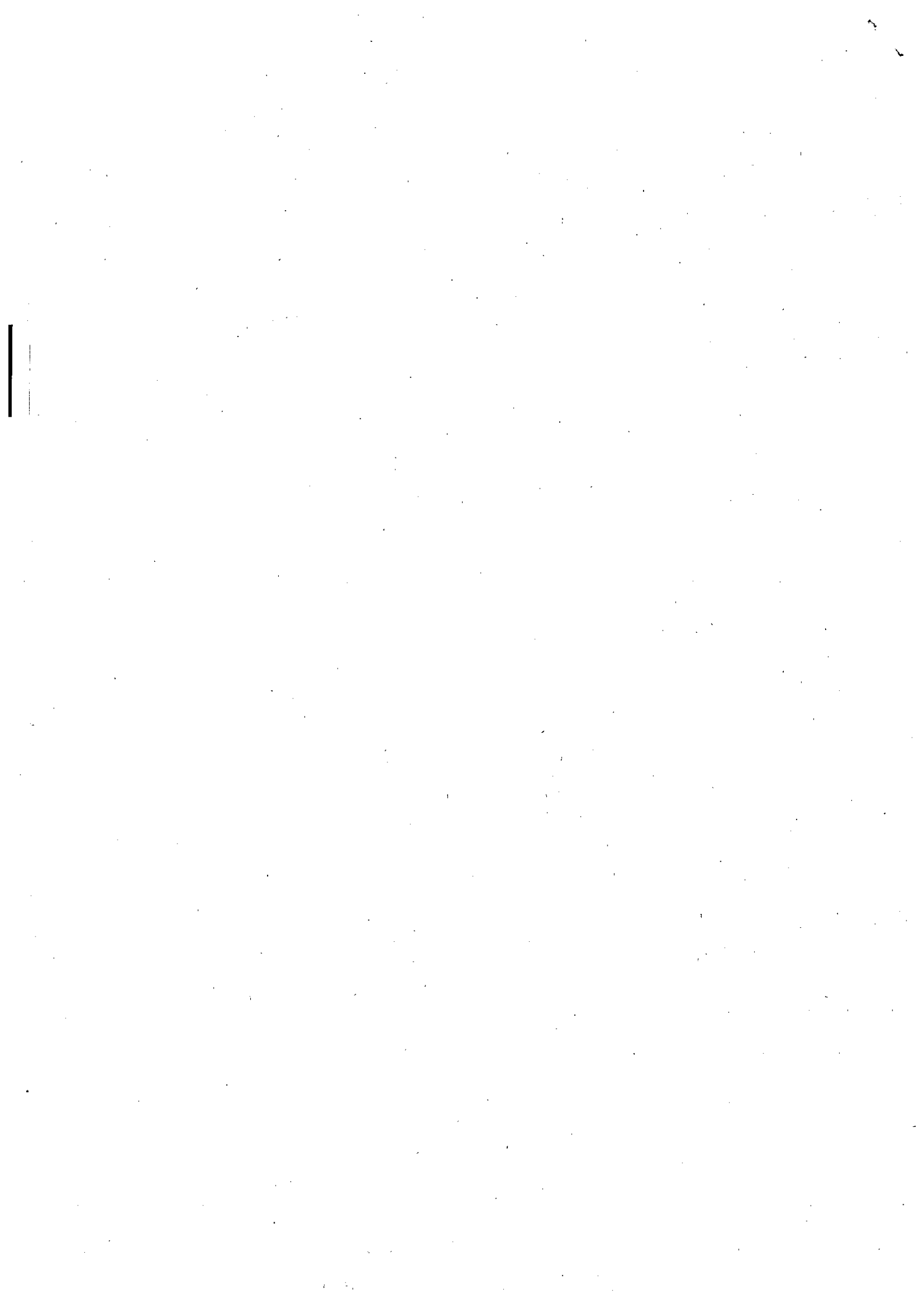
第91号議案 令和4年度長崎市一般会計補正予算（第5号）

目次 ページ

【8款 土木費 5項 都市計画費】

1目 都市計画総務費

公共交通確保支援金	1～2
【単独】都市交通対策事業費 公共交通次世代車両等導入費補助金	3～4
繰越明許費補正	5
【単独】都市交通対策事業費 矢上バス停留所整備費補助金	6～7



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
20～ 21	8 土木費	5 都 市 計 画 費	1 都 市 計 画 総 務 費	1-1	公共交通確保支援金	千円 103,321

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症による利用者の急減により、公共交通事業者の収入は大幅に減少し、回復の見通しも立たない状況となっている。

すでに路線バスは減便や廃止、路面電車は減便、タクシーは休車といった動きが進む中で、燃料価格の高騰が更に経営を圧迫しており、減便や廃止の動きが加速しかねない状況となっていることから、引き続き市民生活の足として運行の確保に努めてもらうため、緊急的に支援を行うもの。

2 事業内容

(1) 公共交通確保支援金（燃料費支援） 103,321千円

ア 概 要 運行に係る燃料費の一部を支援するもの

イ 対 象 者 長崎市内に本社を有する乗合バス、路面電車及びタクシー事業者

ウ 申請要件 ① 令和2年1月までに納期が到来している市税を滞納していないもの
② 暴力団、暴力団員及び暴力団関係者でないもの

エ 予算内訳

区分	予算額	備 考
支援金	103,321千円	路線バス 民間 510台×130千円/台=66,300千円
		公営 169台×130千円/台=21,970千円
		路面電車 69台×90千円/台=6,210千円
		タクシー 1,263台×7千円/台=8,841千円 (法人988台(29社)、個人275台)
計	103,321千円	

【単価設定について】・対象期間：令和4年度分（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

・路線バス・タクシーは燃油費増加分の1/2を支援する

3 財源内訳

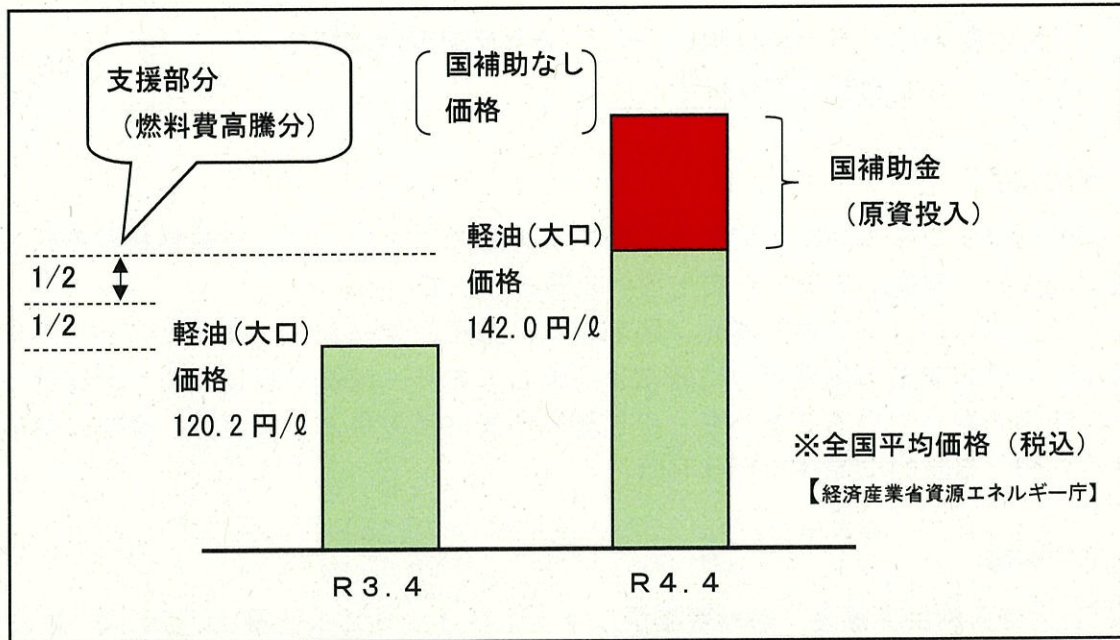
事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 103,321	千円 103,321	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（単独）

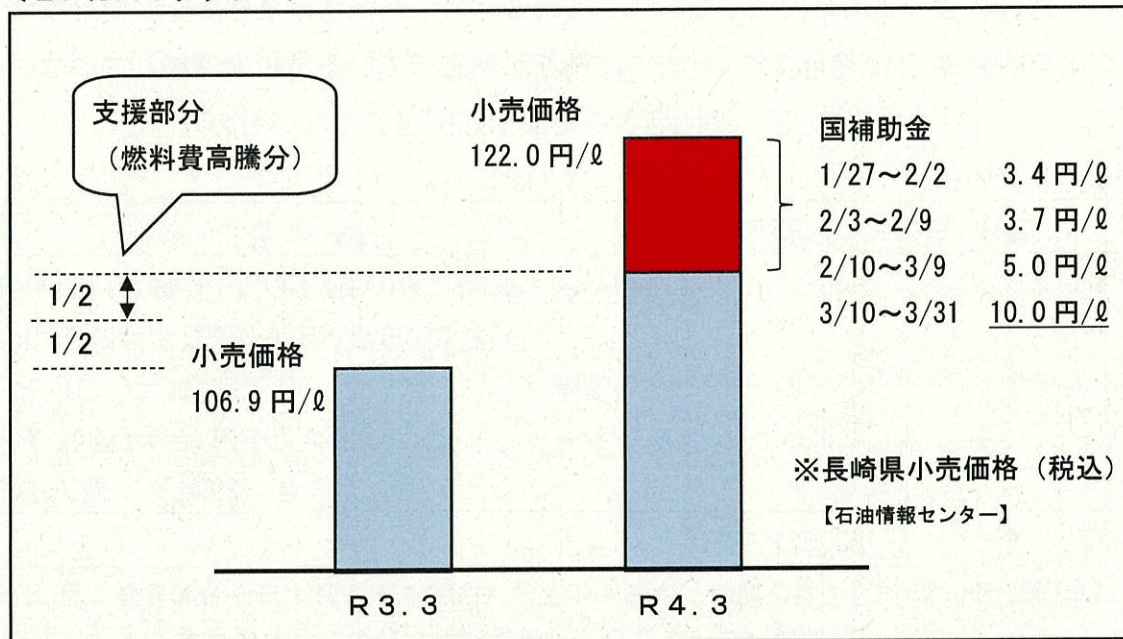
【参 考】

■支援スキーム

<軽油：路線バス>



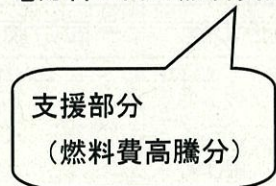
<LPガス：タクシー>



<電力：路面電車>

電力料金内の燃料費調整

・・・火力燃料費の変動をできるかぎり迅速に電気料金に反映させるため、3 か月間の平均燃料価格が 27,400 円/kℓ から変動した場合、その変動に応じて電気料金を調製する制度(九州電力)



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
20～ 21	8 土木費	5 都 市 計画費	1 都市計画 総務費	2-1	【単独】都市交通対策事業費 公共交通次世代車両等導入費 補助金	千円 26,848

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症による利用者の急減により、公共交通事業者の収入が大幅に減少する中で、さらに燃料価格の高騰が経営を圧迫する状況となっていること、また、ゼロカーボンシティ長崎を宣言したことから、燃料高騰の影響を受けにくく、かつ CO2 排出量が少ない電気自動車やハイブリッド車といった次世代型車両を購入しようとする公共交通事業者に対して補助するもの。

2 事業内容

(1) 公共交通次世代車両等導入費補助金 26,848千円

ア 対象者 長崎市内に本社を有する乗合バス、タクシー事業者

イ 予算内訳

区分	予算額	備 考
補助金	17,980千円	補助対象：ハイブリッドバス 補助率：車両価格差部分の事業者負担分の1/2 申請見込：10台
	4,500千円	補助対象：EV車両（タクシー） 補助額：車両価格差部分の事業者負担分*の1/2 （限度額：22.5万円） 申請見込：20台
	3,625千円	補助対象：急速充電設備（本体）＜EV車両用＞ 補助率：充電設備本体価格の1/4 申請見込：5基
	743千円	補助対象：普通充電設備（本体）＜EV車両用＞ 補助率：充電設備本体価格の1/4 申請見込：15基
計	26,848千円	

※国庫補助相当額を除いたもの

3 財源内訳

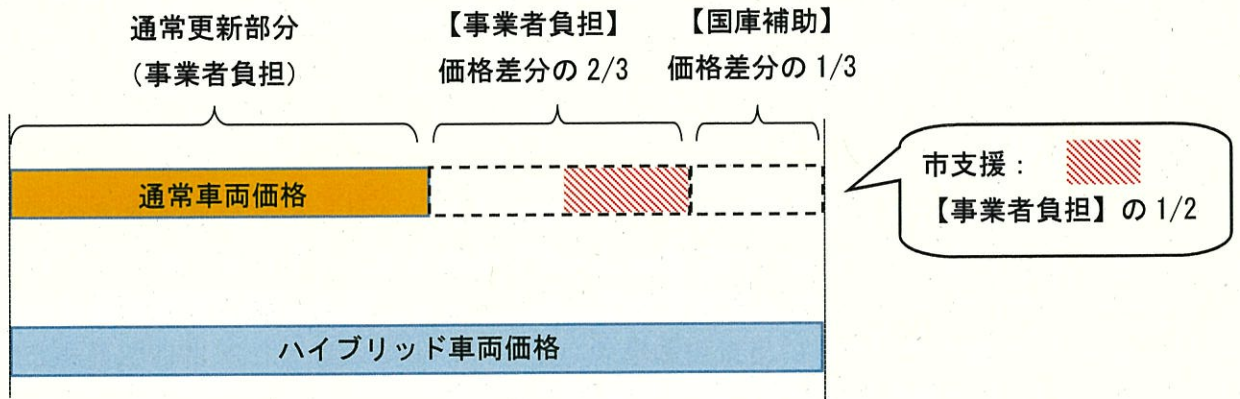
事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 26,848	千円 26,848	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（単独）

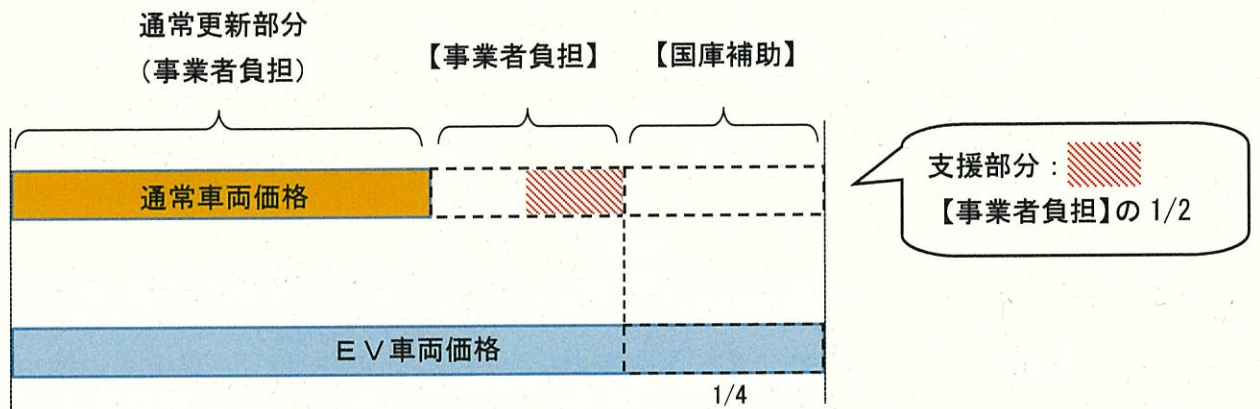
【参 考】

■支援スキーム

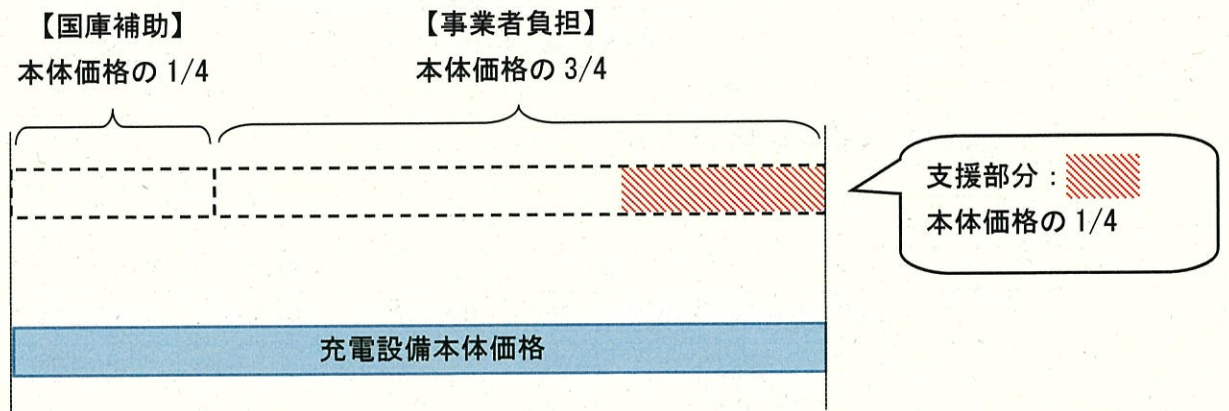
＜ハイブリッドバス＞



＜EV車両 (タクシー)＞



＜充電設備＞



【繰越明許費】予算説明書 26～27 ページ

8款 土木費 5項 都市計画費 1目 都市計画総務費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【単独】都市交通対策事業費 公共交通次世代車両等導入費補助金	補正後 予算現額	26,848	26,848	-	-	-	-
	支出予定額	-	-	-	-	-	-
	繰越明許額	26,848	26,848	-	-	-	-
繰越事由	新型コロナウイルス感染症の影響により、補助事業者が行う車両等の導入が年度内に終了しない見込みであるため。						
繰越事業の完了予定時期	令和6年3月末						

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
20～ 21	8 土木費	5 都 市 計 画 費	1 都 市 計 画 総 務 費	2-2	【単独】都市交通対策事業費 矢上バス停留所整備費補助金	千円 11,820

1 事業概要

人口減少に加え、新型コロナウイルス感染症拡大により公共交通利用者数は大きく減少し、新たな生活様式の定着などによって以前の水準まで回復しない見込みである。

このような急激な利用者減少に対応するため、移動の利便性を極力落とさず、運行の効率化を両立させる施策として、東部地区のバス路線のハブ&スポーク型運行を実施する予定である。

矢上バス停留所はハブ&スポーク型運行の乗り継ぎ拠点として利用が増えると見込んでいるが、現在の上屋等では十分な待合環境ではないため、利用者が多い時間帯の密を回避しつつ快適に乗り継ぎができるよう、当該バス停の整備を行うため事業者の整備費に対して補助するもの。

2 事業内容

(1) 矢上バス停留所整備費補助金 11,820千円

ア 概 要 交通事業者によるバス停留所整備費を支援するもの

イ 対 象 者 長崎県交通局

ウ 事業時期 令和4年度

エ 予算内訳

区分	予算額	備 考
補助金	11,820千円	停留所整備費＝11,820千円（補助率10/10）
計	11,820千円	

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金*	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 11,820	千円 11,820	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（単独）

【参考】停留所整備イメージ

<現況>



<整備後（イメージ）>



新設（上屋・囲い・ベンチ）
奥行 2.0m × 幅 10.0m × 高さ 2.5m

増設（囲い）
奥行 2.0m × 幅 8.0m × 高さ 2.5m